I·O DATA

B-MANU200929-01

NVFM/MM ご利用ガイド

厳守

安全な場所に停車し、接続・設定・確認を行ってください

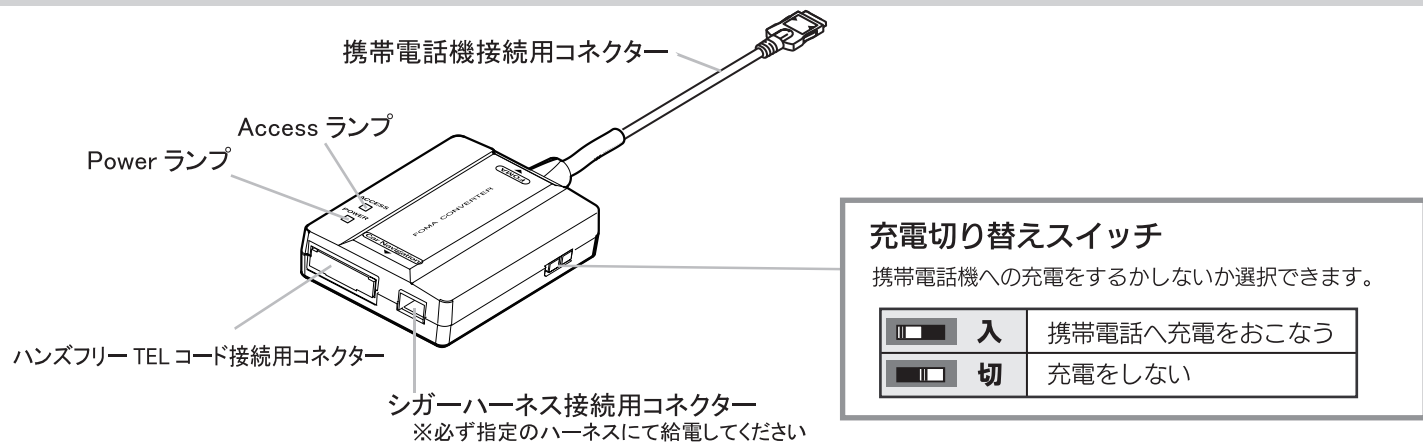
接続や設定を走行中に行わないでください。
交通事故の原因となります。

また、正しく動作するかを確認してから、走行してください。
走行中に正しく動作しないことに気付いたら、安全な場所で停車してから設定を確認してください。

●各部の名称

充電切り替えスイッチ

携帯電話機への充電をするかしないか選択できます。

入	携帯電話へ充電をおこなう
切	充電をしない

●ランプの状態

Powerランプ（緑色）

電源切時	消灯
電源入時	点灯

Accessランプ（橙色）

携帯電話機未接続時	点滅（1 秒周期）
携帯電話機接続時	点灯
発信	長 1 回の点滅（1 秒周期）
着信中	点滅（0.5 秒周期）
通話／通信中	長 1 回の点滅（1 秒周期）
電話帳 データ転送中	短 2 回、長 1 回の点滅（2 秒周期）もしくは 点滅（0.5 秒周期）

●対応携帯電話について

現在対応している携帯電話については弊社ホームページで案内しています。

ホームページアドレス：　http://www.iodata.jp/

※今後発売される携帯電話機についても、本体ソフトウェアの書き換えサービス（有償）により対応が可能です。
携帯電話機との対応状況ならびに書き換えサービスの実施については、弊社のホームページにて随時ご案内しますので、そちらで確認いただくか、弊社サポートセンターまでお問い合わせいただきますよう、お願いいたします。

お問い合わせについては、別紙「はじめにお読みください」の【お問い合わせ】をご覧ください。

ただし、ソフトウェアの書き換えで全ての端末に対応できることを保証するものではありません。
また、書き換え無しで対応できる場合もあります。

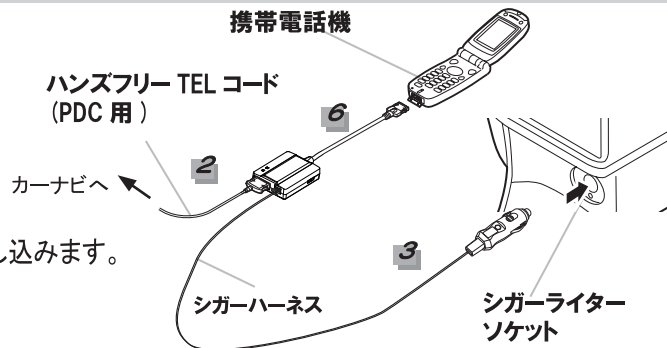
●本製品とカーナビを接続する

1 車のエンジンを切り、キーを抜きます。

2 カーナビと本製品をハンズフリー TEL コードで接続します。
※ コネクターの向きにご注意ください。
無理に接続するとケーブルやコネクターが破損するおそれがあります。

3 本製品にシガーハーネスを接続し、シガーライターソケットへ差し込みます。

以上で本製品の接続は完了です。

携帯電話機
ハンズフリー TEL コード（PDC 用）
カーナビへ
シガーハーネス
シガーライターソケット

●本製品と携帯電話機を接続する

4 車のエンジンをかけ、カーナビの電源を入れます。

5 携帯電話機が待ち受け状態であることを確認します。

6 携帯電話機のデータ通信端子に、本製品のケーブルを接続します。
※ データ通信端子の場所については、携帯電話機の取扱説明書をご覧ください。
※ コネクターの向きにご注意ください。無理に接続するとケーブルやコネクターが破損するおそれがあります。

7 本製品の Access ランプ（橙色）が点灯したら、携帯電話機との接続は完了です。
ハンズフリー通話が利用できます。
ハンズフリー通話については、カーナビの取扱説明書をご覧になり、ご使用ください。
なお、インターネット接続をされる場合は、引き続き下記の [通信方式の設定] に進んでください。

携帯電話機を取り外す

① 携帯電話機接続用コネクターの両側にあるボタンを押します。
② 携帯電話機接続用コネクターを持って、取り外します。
※ 無理に取り外さないでください。

※電話機が待ち受け状態以外（発着信中など）には、Access ランプの点灯状態が確認できません。
※電話機が待ち受け状態にも関わらず、接続後30秒以上経過しても Access ランプが点滅している場合には、もう一度本製品の接続をおこなってください。
※ハンズフリー通話をおこなう際はカーナビ側から操作をおこなってください。
※必ず、電話機が待ち受け状態であることを確認し、本製品との接続および取り外しをおこなってください。

接続中の携帯電話機に充電する

本製品側面の充電切り替えスイッチを「入」にすることで、本製品を使用中にも携帯電話機に充電できます。
（充電状態については、携帯電話機の充電中の電池アイコンにてご確認ください。）

●通信方式の設定

パケット通信で mopera 以外のプロバイダを利用する場合は携帯電話機の取り扱い説明書をご覧になり、事前に APN(AccessPointName) の設定をおこなってください。
登録した APN の番号をカーナビの電話番号に設定します。
なお、携帯電話機の多くは初期値として APN の 1 に mopera(APN:mopera.net) が登録されています。(2007 年 5 月現在)

以下の手順で、カーナビと本製品の間の通信方式の設定をおこなってください。mopera.net を例にして案内しています。

1 カーナビのプロバイダに関する設定ができる画面を開きます。

2 プロバイダの指定内容を入力します。
・アクセスポイントの電話番号　例：mopera の場合（2007 年 5 月現在）
パケット通信　：” 1” または” *99***1#”
回線交換通信　:” #9601” または” *9601”
・パケット通信 /Packet/DoPa の設定が可能な場合はそれらを選択してください。（実際の通信方式とは関係ありません。）
この場合通信速度は最大 28.8kbps(理論値) となります。選択しない、またはできない場合の通信速度は 9600bps になります。

3 設定終了後、インターネットなどに接続し、正しく設定できたかを確認してください。

※ カーナビの操作方法は、機種によって異なります。詳しくは、お使いのカーナビの取扱説明書をご覧ください。
※ FOMA 回線交換方式の場合はカーナビの mova 用の回線交換設定（「mopera(ドコモ)」等) を選択することでも利用可能です。
※ 携帯電話機の通信方式によって通信速度が変わることはありません。詳しくは別紙「はじめにお読みくださいの【使用上の注意】」をご覧ください。

●電話帳をカーナビに転送する（最大 500 件）

・カーナビの電話帳データ読込み機能は本製品を前提に作られたものではないため、操作中に各種の指示やエラーメッセージが表示される場合がありますが、下記の手順にしたがってください。
・時間をかけすぎると転送作業が中断され、正しく転送されないことがありますので、再度はじめからやり直してください。
・転送が終了するまで 10 ～ 20 分程度かかる場合があります。
・既にカーナビに電話帳が登録されている場合には、この作業をおこなうと上書きされます。
・転送されるデータは電話番号と氏名と読み仮名のみです。

1 携帯電話機の暗証番号（パスワード）を一旦「0000」に設定します。
※ 携帯電話機の暗証番号については、お使いの携帯電話機の取扱説明書をご覧の上設定してください。

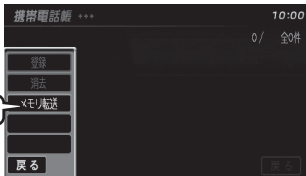
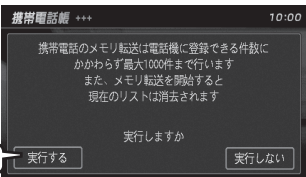
2 カーナビの電話帳読込み操作を行います。
（詳しくはカーナビの取扱説明書をご覧ください。）

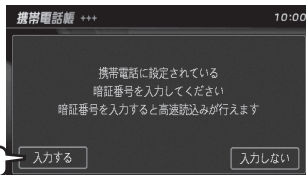
1.[電話] をタッチします。

2.[^] をタッチします。

3.[携帯電話帳] をタッチします。

4.[^] をタッチします。

5.[メモリ転送] をタッチします。

6.[実行する] をタッチします。

7.[入力する] をタッチします。

8. カーナビに携帯電話機の暗証番号 (パスワード)「0000」を入力し、[入力完了] をタッチします。

タッチ

3 携帯電話機の画面の指示に従い、暗証番号（パスワード）「0000」を携帯電話機に入力します。
※ 携帯電話機の暗証番号については、お使いの携帯電話機の取扱説明書をご覧の上設定してください。

4 さらに認証パスワードとして暗証番号（パスワード）「0000」を再度、携帯電話機に入力します。

⇒ 本製品の Access ランプが『短 2 回、長 1 回の点滅（2 秒周期）』状態になります。

5 本製品の Access ランプが『点滅（0.5 秒周期）』状態になったら、左記 2 の操作を改めて行ってください。
（カーナビの画面表示は機種により異なりますが、内容にかかわらず操作を続けてください。）
※「点滅 (0.5 秒周期)」になってからの2度目の電話帳読込み操作については、できるだけすばやく行ってください。カーナビと携帯電話の組み合わせによっては、操作中に電話帳転送処理が終了してしまう場合があります。

件数が多い場合は、転送に時間がかかることがあります。

6 本製品の Access ランプが『点灯』状態になったら、転送は完了です。

●こまったときには

本製品の電源が入らない

原因 シガーハーネスが正しく接続されていない

対処 シガーハーネスを正しく接続してください。
また、シガーライターソケットに正しく接続されているかもご確認ください。

原因 ヒューズが切れている

対処 弊社サポートセンター（別紙「はじめにお読みください」参照）へお問い合わせください。

データ通信ができない

原因 通信方式が正しく設定されていない

対処 本書表面にある【通信方式の設定】をご覧になり、通信方式が正しく設定されているかどうかをご確認ください。

原因 正しく接続されていない

対処 本書表面の【本製品とカーナビを接続する】【本製品と携帯電話機を接続する】をご参照の上、接続方法をご確認ください。
また、携帯電話機の電源を入れ直してください。

ハンズフリー通話ができない

原因 正しく接続されていない

対処 本書表面の【本製品とカーナビを接続する】【本製品と携帯電話機を接続する】をご参照の上、接続方法をご確認ください。
また、携帯電話機の電源を入れ直してください。

本製品にハンズフリーTELコード、携帯電話機を接続してもACCESSランプが点滅してしまう

原因 接続順序が間違っている、もしくは電話機が認識していない。

対処
1. 携帯電話に[USBモード]の項目がある場合は、[通信モード]に設定されているか確認してください。
2. 携帯電話が待ち受け状態になったことを確認し、本書表面の【本製品とカーナビを接続する】【本製品と携帯電話機を接続する】の手順を、再度行ってください。

電話帳データが転送できない

原因 カーナビと携帯電話機に同じ暗証番号（パスワード）「0000」を入力していない

対処 同じパスワードを入力してください。

原因 携帯電話機の暗証番号を「0000」に変更していない

対処 携帯電話機の取扱説明書をご覧になり、携帯電話機の暗証番号を「0000」に変更してください。

原因 正しく接続されていない

対処 本書表面の【本製品とカーナビを接続する】、【本製品と携帯電話機を接続する】をご参照の上、接続方法をご確認ください。また、携帯電話機の電源を入れ直してください。

携帯電話機が充電できない

原因 本製品の充電切り替えスイッチが「切」になっている。

対処 充電切り替えスイッチを「入」にしてください。

原因 シガーハーネスが正しく接続されていない。

対処 シガーハーネスを正しく接続してください。
また、シガーライターソケットに正しく接続されているかもご確認ください。

本製品にハンズフリーTELコードが接続できない

原因 コネクターの向きを間違えている。

対処 コネクターの向きを確認してください。

本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2007.12.20